

農林水産省の食堂「咲くら」と家畜改良センターの コラボメニューが提供されました

令和7年11月11日
独立行政法人家畜改良センター本所

◆10月27日（月）～10月31日（金）の5日間、農林水産省の食堂「手しごと屋 咲くら」のご協力を得て、コラボランチ「京丹波^{きょうたんば}ぽーく じゅうじゅう焼き御膳」が1日20食限定で提供されました。メニューには、家畜改良センターに由来し、（株）岸本畜産が生産する京都のブランド豚肉「京丹波ぽーく」が使用され、連日完売となる人気ぶりでした。

◆期間中は、食堂内へのポスター掲示やパンフレット配布により家畜改良センターの業務を紹介し、来店した多くの方に御覧いただくことで、メニューへの興味を持っていただくことに加え、センターの取組に関心を寄せていただけました。



「京丹波ぽーくじゅうじゅう焼き御膳」とメニューの提供を待つ様子



食堂内に掲示された展示ポスターとリーフレットなどの配布物

<関連情報> 2024年10月21日 プレスリリース

[霜降り豚を使った“京丹波ぽーくじゅうじゅう焼き御膳”の期間限定販売 ～ 農林水産省の食堂「咲くら」と家畜改良センターのコラボ ～](#)